

## エコドライブコンテスト説明会について

平成20年 7月 2日

作成者：渡邊 利幸

地球温暖化が叫ばれている現在は、CO<sub>2</sub>の削減が大切である。

車の燃料(ガソリン)200 から排出される二酸化炭素の量は462kg(2.31倍)。

軽油の場合には、200 で524kg(2.62倍)。

462kgの二酸化炭素とは・・・

1日3時間のテレビ視聴によるCO<sub>2</sub>で12年間かかる。

高さ10mの樹木1本が吸収するCO<sub>2</sub>で10年間かかる。

エコドライブ普及連絡会(4省庁)合同で出している「エコドライブ10のすすめ」の10項目のうち3つ実施するだけで、約13%の燃費改善できる。

### エコドライブの効果

4t以下のトラック40台に事業所で活動前5.67km/ が活動2ヶ月目で6.62km/ の燃費向上(約16.7%)

### エコドライブの効果

事故削減・コスト削減・社内活性化・環境・社会的評価が良くなった。

車両台数割合約1.5%の営業用トラック(緑ナンバー)が自動車用燃料の約19%を使用、約10%の事業者用車両(バス・タクシー)が約45%を使用、その他自家用トラック、一般企業用乗用車等の企業保有台数は全体の25%に過ぎないが、燃料消費は65%使用している。使用燃料量45%を占めるトラックと営業用車両の取組が重要である。

### エコドライブ活動とは・・・

エコドライブに取り組みやすい社内環境を作り、継続的に実践していく活動である。燃費管理・車両管理の仕組みづくりやエコドライブに関する教育活動を行うことである。

### エコドライブコンテストは・・・

燃費や運転技能の競うのではなく、エコドライブ活動の全国コンテストである。

参加メリット（参加企業として登録されると）・・・

エコドライブ活動のステップアップに繋がる！

エコドライブ活動推進ルーツや情報が手に入る！

全国の自治体や荷主企業からの注目度がアップ！

コンテスト審査への応募

これまでエコドライブ活動に取り組んできた企業のチカラ試し！

審査項目

社内体制・燃費管理・従業員教育・成果・評価の実施・継続性の6項目

申込方法

ホームページからの申し込み

パンフレットからの申し込み

応募対象

47都道府県の事業者で自社の車両を保有する企業

参加費

無料

アンケート（10問）に回答後、応募の有無を決定することができる。

アンケートに参加登録した全ての事業者に、エコドライブ活動の成功事例や優秀な取り組み内容が分かる冊子が配布される。

\* ちなみに昨年は九州の運送会社が環境大臣賞を受賞。